

稚内開発建設部道路台帳

整理番号		図面対象番号		道路の種類	一般国道	路線名	275号	道路管理者	北海道開発局長				
路線指定(認定)年月日		昭和56年4月30日 (政令第153号)		指定(認定)の該当条項		道路法第5条第1項							
起点	枝幸郡中頓別町字小頓別国有林82林班と小班					主要な経過地	中頓別町、浜頓別町						
終点	枝幸郡浜頓別町大通り3丁目8番												
路線の延長			48,452 m			供用開始の区間及び年月日							
路線の延長の内訳	供用されている区間の延長		実延長	48,452 m		全線 昭和57年4月1日 建設省告示第936号							
			重複延長	16 m									
	供用されていない区間の延長		m										
	実延長の内訳	道路		トンネル		橋			渡船施設				
		47,013	m	1	365	m	種類	個数	延長	渡船場		渡船	
							永久橋	30	1,074 m	個数	延長	船数	運行距離
							木橋		m				
							混合橋		m				
		計	30	1,074 m									
		路面の種類		車道の幅員		9.0メートル以上		5.5メートル以上 9.0メートル未満		4.0メートル以上 5.5メートル未満		4.0メートル未満	
舗装道		1,196 m		47,256 m		m		m		m			
砂利道		m		m		m		m		m			
計		1,196 m		47,256 m		m		m		m			
自動車交通不能区間の延長		m		m		m		m		m			
道路の敷地の面積		国有地	地方公共団体所有地	民有地	計	鉄道又は新設軌道との交差		交差の方式		個数			
1,526,000		m ²	m ²	m ²	m ²	1,526,000		立体交差	跨道				
								平面交差	跨線				
最小車道幅員		箇所		最小曲線半径		箇所		最急縦断勾配		箇所			
5.5 m		中頓別町字岩手63-1		100 m		中頓別町字小頓別		+6.0 %		中頓別町字小頓別			
有料の道路	道路	区間		延長		管理者		根拠条項		料金徴収期間			
		延長の内訳	道路		トンネル		橋			渡船施設			
	m		m		m			m					
	9.0メートル以上	m	5.5メートル以上 9.0メートル未満		m	4.0メートル以上 5.5メートル未満		m	4.0メートル未満		m		
駐車場	位置	規模		構造	管理者	根拠条項	料金徴収開始の日						
		面積	駐車台数										
		m ²		台									

註 重複延長の欄には、法第11条第1項又は第2項の規定により他の道路に関する規定が適用される区間の延長を記載し
実延長の欄には、その他の区間の延長を記載すること。

道路と効用を兼ねる主要な他の工作物の概要

道路と一体建物の概要

軌道その他主要な占有物件の概要

- ・ 別紙道路占有台帳調書のとおり

その他特記すべき事項

調整(改訂)年月日

令和3年9月21日

第四表

橋 調 査 書

図面対象番号	名 称	箇 所	延 長	幅 員			面 積	橋種及び形式	建 設 年 次	耐 荷 荷 重	現 況	備 考
				車 道	歩 道	路 肩						
M-22	担路橋	中頓別町小頓別	13	6.00	2.50	1.40	146	H型既製桁(非合成) 逆T式	1970	20t	安全	
M-20	落合橋	中頓別町小頓別	16	6.00	2.50	1.40	220	H型既製桁(合成) RC逆T式	1968	20t	安全	S61増桁、歩道添架
M-20	小頓別橋	中頓別町小頓別	16	6.00	2.50	2.50	256	H型既製桁(非合成) 重力式	1968	20t	安全	S56歩道添架
M-19	新川橋	中頓別町小頓別	24	6.00		1.25	204	単純鋼鈹桁(非合成) 逆T式	1972	20t	安全	
M-18	篠田橋	中頓別町小頓別	14	6.50		1.00	119	プレテンPCスラブ 逆T式	1972	20t	安全	
M-16	千曲橋	中頓別町小頓別	9	6.50		1.00	76	プレテンPCスラブ 重力式	1967	20t	安全	S62高欄更新
M-12	白妙橋	中頓別町上頓別	5	6.00		1.25	42	函渠 木杭	1971	20t	安全	
M-10	浅瀬橋	中頓別町零号沢	14	6.50		1.00	119	H型既製桁(非合成) 扶壁式	1968	20t	安全	
M-8	敏音知跨線橋	中頓別町豊平	16	6.50		1.00	136	H型既製桁(非合成) 逆T式	1972	20t	安全	
M-8	開明橋	中頓別町豊平	48	6.00		1.25	408	2径間連続格子板桁左橋台 張出式右橋台逆T型	1972	20t	安全	
M-7	共栄橋	中頓別町敏音知	48	6.50	2.50	1.00	528	2径間連続格子板桁 橋台L型橋脚壁式	1971	20t	安全	S58歩道添架
M-5	豊国橋	中頓別町敏音知	36	6.50		1.00	306	鋼合成鈹桁 橋台重力式井筒基礎	1968	20t	安全	S63高欄補修
M-3	不老橋	中頓別町敏音知	20	6.00		1.25	170	H型既製桁(合成) L型	1973	20t	安全	
M-1-2	周鷹橋	中頓別町敏音知	36	9.50	2.50		432	H型既製桁(合成) 橋台逆T型橋脚壁式	1969	20t	安全	H1拡幅
M-1-1	宝来橋	中頓別町シュウルネツ ²	15	6.50		1.75	128	H型既製桁(合成) 橋台逆T式	1971	20t	安全	H1拡幅
L-18	掬水橋	中頓別町松音知	21	6.50		1.25	178	H型既製桁(合成) 扶壁橋	1970	20t	安全	
L-15	進開橋	中頓別町松音知	16	6.50	3.00	2.00	216	単純鋼鈹桁(非合成) 逆T式RC重力式	1998	20t	安全	
L-14	知駒内橋	中頓別町上駒	37	6.50	3.00	2.20	514	単純鋼鈹桁(非合成) 逆T式RC重力式	1997	20t	安全	

註 1 耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。

2 現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。

3 備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

第四表

橋 調 査

図面対象番号	名 称	箇 所	延 長	幅 員			面 積	橋種及び形式	建 設 年 次	耐 荷 荷 重	現 況	備 考
				車 道	歩 道	路 肩						
L-14	上駒小橋	中頓別町上駒	4	6.50	2.50	1.50	48	函渠 直接基礎	1988	20t	安全	
L-12	上駒橋	中頓別町上駒	66	6.50	2.50	0.75	693	ボーステンPC板桁橋台 重力式橋脚重力式井筒基礎	1958	20t	安全	S52拡幅
L-10	中頓別橋	中頓別町中頓別	83	6.00	2.00	1.00	830	3径間連続鋼格子板桁 橋台逆T式橋脚壁式	1974	20t	安全	
L-7	和泉橋	中頓別町寿	19	6.50	3.00	1.25	228	プレテンPCスラブ 半重力式RCP杭	1965	20t	安全	S55拡幅
L-6	寿橋	中頓別町寿	145	6.50	2.50	1.00	1,522	4径間連続鉄桁 逆T(鋼管杭)	1986	20t	安全	
L-4	豊稔橋	中頓別町弥生	8	6.50		0.25	56	プレテンPCスラブ 半重力式RCP杭	1965	20t	安全	S62高欄更新
L-1	高砂橋	浜頓別町町界	139	6.50	2.50	1.00	1,529	4径間連続鉄桁 逆T式橋台壁式橋脚	1992	20t	安全	
K-19-1	村雨橋	浜頓別町高砂	8	6.50	2.50	1.50	96	プレテンション方式PC 単純床版U型橋台場所打杭	1993	20t	安全	
K-18	鬼河原橋	浜頓別町高砂	13	6.50	3.00	1.25	156	プレテンション方式PC 単純床版RC逆T型扶壁式	1984	20t	安全	S59拡幅
K-17	深雪橋	浜頓別町下頓別	19	6.50	2.50	1.70	235.6	H型既製橋 逆T式	1972	20t	安全	H4拡幅
K-14	魁橋	浜頓別町常磐	16	6.50		1.25	144	H型既製橋 鋼管杭打基礎	1972	20t	安全	
K-11	常磐橋	浜頓別町常磐	150	5.50		0.25	900	鋼合成鉄桁 橋台半重力式コンクリート	1963	20t	安全	S61高欄更新

註 1 耐荷荷重の欄には、一車線当りの通行することができる最大車両の総重量を記載すること。
 2 現況の欄には、自動車交通不能又は荷重制限に関する事項を記載すること。
 3 備考の欄には、橋の保全の状況その他橋の管理上必要な事項を記載すること。

